

説明書番号 TO-72-001 C

はじめに

GE-PON型「M」光加入者線終端装置タイプDをご使用いただきまして誠にありがとうございます。

このマニュアルは、GE-PON型「M」光加入者線終端装置タイプDをご使用いただく際のご注意事項を記載しています。本装置ご使用の前に、よくお読みいただき、内容を理解してください。また、ユーザマニュアルは、いつでも参照できる場所に保管してください。

- 本マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本装置の運用の結果につきましては、責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本装置は日本国内向け仕様です。海外では使用できません。
- その他、各会社名、各装置名は、各社の商標または登録商標です。
- 本装置はNTTの設備となります。通常のメンテナンスや調整などは不要です。普段はお手を触れないようお願いいたします。

禁無断転載

本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁じます。

本装置は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境での使用を目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。本マニュアルに従って適切な取り扱いをしてください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ここに示します注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。ご使用前によくお読みの上、正しくご使用ください。

表示の説明

	<b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合に「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合に「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
		禁止(してはいけないこと)を示します。
		分解してはいけないことを示します。
		水のかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示します。
		取り扱いを誤ると、発煙・発火の可能性があることを示します。ご注意ください。
		取り扱いを誤ると、感電の可能性があることを示します。ご注意ください。
		レーザー光源による怪我の可能性があることを示します。ご注意ください。
		強制(必ず実施していただくこと)を示します。
		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

警告	
	商用電源(AC100V)以外では、絶対に使用しないでください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	電源プラグは、確実にコンセントの奥まで差し込んでください。 ●電源プラグの金属が針金等の金属類に接触すると、装置の故障、火災、感電の原因となります。
	濡れた手で電源プラグや本装置に触れないでください。 ●装置の故障、感電の恐れがあります。
	電源アダプタや本装置は、風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところには設置しないでください。●装置の故障、感電の恐れがあります。
	電源アダプタをコンセントから抜くときには、電源プラグ本体を持って抜いてください。●電源コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災の原因となります。
	電源コードを「引っ張る、束ねる、無理に折り曲げるまたは加工する」ことはしないでください。●火災、感電の恐れがあります。コードが傷んだら使用しないでください。
	電源コードの上に重い物を載せないでください。 ●装置の故障、火災の恐れがあります。
	電源プラグについたほこりは拭い去ってください。 ●ほこりによる火災、感電の恐れがあります。
	電源コードをストーブなどの発熱器具に近づけないでください。 ●コードの破損、火災、感電の恐れがあります。
	本装置の穴、隙間から物を差し込んだりしないでください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	万が一、金属などの異物や水などの液体が本装置に入った場合、直ちにコンセントから電源プラグを抜き、「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。お子様のいるご家庭では十分にご注意ください。●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	本装置の分解や改造、修理をしないようにしてください。異常時には「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	本装置はレーザーを使用しています。光ファイバの先端や光コネクタ接続部をのぞき込まないようにご注意ください。本装置はクラス1レーザー製品です。
	本装置の蓋を開けて内部の光ファイバに触れたり、コネクタから光ファイバを取り外したりしないでください。●レーザー光源による怪我、装置の故障の恐れがあります。
	本装置を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	万が一、衝撃を与えてしまった場合、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。

注意	
	本装置の操作は専門の作業者が行うようにしてください。 ●装置の故障の恐れがあります。
	落雷の恐れがある場合、本装置の使用を中止し、ケーブル類を取り外してください。 ●落雷による電流にて、装置の故障の恐れがあります。
	火災・地震等が発生した場合、本装置の状態を確認し、異常が認められた場合には「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。●装置の故障の恐れがあります。
	装置を清掃する場合には、シンナー等の有機溶剤を使用しないでください。 ●化学変化により、装置の故障の恐れがあります。
	本装置に添付される指定の電源アダプタ以外は使用しないでください。 ●装置の故障の恐れがあります。
	お客様ご自身で本体の蓋を開けないでください。万が一、蓋が開いてしまった場合には「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。●光ファイバ破損の恐れがあります。
	暖房器具、AV機器など温度の上がる機器の近くへ設置しないでください。 ●本体が発熱し、装置の故障の恐れがあります。
	光ファイバ、UTPケーブルを「引っ張る、束ねる、無理に折り曲げるまたは加工する」ことはしないでください。また光ファイバ、UTPケーブル上に物を載せないでください。●ケーブルの損傷、装置の故障の恐れがあります。
	運用中の装置は発熱しますので、装置本体には長時間触れないでください。 ●低温やけどの原因となる場合があります。
	光ファイバ、UTPケーブル、電源コードに引っかからないようにご注意ください。お子様のいるご家庭では十分にご注意ください。●装置の故障の恐れがあります。
	「本装置の上に物を載せる、シール等を貼る、物を詰める」などにより、通気孔を塞がないでください。●装置の故障、火災等の恐れがあります。
	装置の上部/そばに「落下の危険のある物」を設置しないでください。●落下、転倒の衝撃で、装置の故障の恐れがあります。
	万が一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が認められた場合、本装置の使用を中止し、「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。●装置の故障、火災等の恐れがあります。
	都合により、装置の設置場所を変更する必要が生じた場合には、お客様ご自身で光ファイバの抜き差しや装置の移動を行わず、「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。
	縦置きする場合は必ず本装置に添付される指定の据付/壁掛用品をお使いください。●使用されない場合は、転倒して装置の故障の恐れがあります。
	壁掛けする場合は必ず付属の取付ネジをお使いになり取り付けは専門の業者にお任せください。●落下により、装置の故障の恐れがあります。

## 各部の名称と機能

①状態表示ランプ: 装置の状態を表示します。各ランプの表示内容を示します。

表示	状態	内容	備考
電源	緑点灯	正常運用状態	—
	消灯	電源が入っていない状態	—
	赤点滅	ソフトウェアダウンロード完了	自動再起動までお待ちいただくか、本装置を再起動してください。再起動後に緑点灯となります。
	赤点灯	装置故障状態	「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。
UNI	緑点灯	1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-Tでリンク確立状態	通信中は点滅します。
	消灯	端末機器とのリンクが確立されていない状態	「ご使用方法(1)」をご参照のうえ、端末機器を接続してください。
光回線	緑点灯	正常運用状態	—
	橙点灯	装置運用準備中または故障発生状態	「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。
	橙点滅	ソフトウェアダウンロード中	電源ランプが、赤点滅→緑点灯までお待ちください。
認証	緑点灯	正常運用状態	—
	消灯	装置運用準備中または故障発生状態	「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。

②光ファイバ導入蓋: 装置と接続する光ファイバを導入する導入蓋です。

**注意** お客様は導入蓋を開けないようお願いします。光ファイバを「引っ張る、無理に曲げる、束ねる」ことが無いようご注意ください。

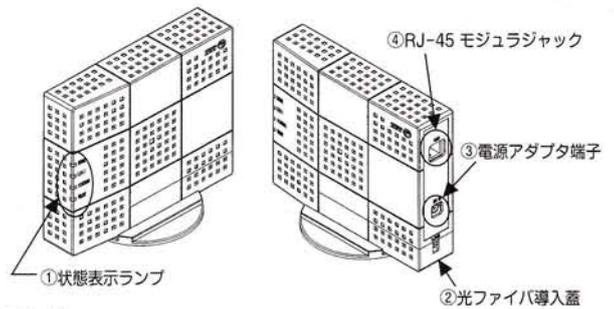
③電源アダプタ端子: 電源アダプタを接続する端子です。

**注意** 同梱の電源アダプタ以外はご使用にならないようお願いします。

④RJ-45モジュラジャック: UTPケーブルを接続するコネクタ端子です。

**注意** カテゴリ5以上(端末機器が100BASE-TX、10BASE-T仕様の場合)のUTPケーブルをご使用ください。なお、1000BASE-T仕様をご利用の場合はカテゴリ5e以上のUTPケーブルをご使用ください。端末機器の仕様につきましては、各取扱説明書を参照してください。RJ-45プラグを「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

5



## ご使用方法

### (1) 接続

装置が設置された後は、お客様で本装置に対する設定操作は不要です。以下の方法でケーブル類を接続してご使用ください。

- ①「電源アダプタ端子」に付属の電源アダプタのDCプラグを差し込みます。
- ②電源アダプタのACプラグをAC電源コンセント(AC100V)に接続します。
- ③「RJ-45モジュラジャック」にUTPケーブルのRJ-45プラグを差し込みます。  
**注意**「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

- ④ UTPケーブルの先にお客様の端末機器(PCなど)を接続してください。端末機器側の設定は、「オートネゴシエーション」モードとしてください。

### (2) 確認

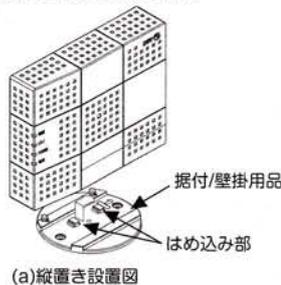
- ① 接続が完了しましたら、「状態表示ランプ」が次の状態になることをご確認ください。  
「電源ランプ」…………… 緑点灯  
「光回線ランプ」…………… 緑点灯  
「認証ランプ」…………… 緑点灯  
しばらく待っても、この状態にならない場合には「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。
- ② 端末機器との接続が正しく行われれば、「UNIランプ」が緑点灯となります(通信中は点滅します)。端末機器との接続が正しく行われない場合には「故障かなと思ったら」をご覧ください。
- ③ 端末機器との接続が正しく行われた後の、インターネットサービスのご利用などにつきましてはご契約サービスの説明書やご契約のサービスプロバイダにご確認の上ご使用ください。

6

## 設置方法

①縦置き設置(下図(a)縦置き設置図 参照)

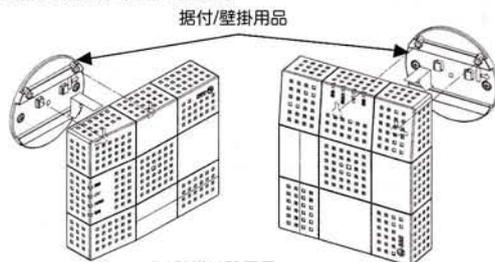
据付/壁掛用品のはめ込み部(2箇所)を本体底面の角穴に差し込み、本体の前面側から背面側にスライドさせ、確実に固定してください。放熱のため周囲に20mmの空間を確保してください。装置の上には物を置かないでください。



(a)縦置き設置図

②壁掛け設置(下図(b)壁掛け設置図 参照)

取付ネジを用いて据付/壁掛用品を壁面に固定した後、据付/壁掛用品に筐体をはめ込み、下へ押し下げ確実に固定してください。放熱のため周囲に20mmの空間を確保してください。装置の上には物を置かないでください。



(b)壁掛け設置図

## 同梱品の内容

- ①装置本体(1個)
- ②電源アダプタ(1個)
- ③据付/壁掛用品(1個)
- ④取付ネジ(2個)
- ⑤ユーザマニュアル(1部:本紙)

7

## 装置仕様

項目	仕様	備考
サポート規格	1000BASE-T※、100BASE-TX、10BASE-T規格準拠 クロス(MDI-X)、ストレート(MDI)に対応 ※ご利用サービスによっては適用されません。	自動検出/切替 全二重/半二重に対応 ※1000BASE-Tでは全二重に対応
電源	AC100V(50/60Hz)	—
消費電力	12W以下	電源アダプタ含む
外形寸法	35(W)×155(D)×130(H)mm	突起物は含まず
質量	600g以下	電源アダプタ含まず
使用環境	温度:0℃~40℃、湿度:30%~95%	結露しないこと
電磁波規格	VCCIクラスB準拠	—

## 停電時には

停電時には、本装置は使用できません。

## 故障かなと思ったら

通信できない場合や装置の故障と思われる場合には、以下の点についてご確認をお願いします。以下の対処で復旧できない、復旧の後も頻繁に異常がみられる場合、以下のケース以外の場合には、「故障時のお問い合わせ先」までご連絡ください。

状態	確認内容	対処
電源ランプが点灯しない	電源プラグの抜けなど、電源が正しく供給されているかをご確認ください。	電源プラグ挿入などにより、電源を復旧させてください。電源プラグを差し込んで電源が入らない場合は一旦電源プラグをコンセントから引き抜いた後、暫くしてからもう一度差し込んでください。
UNIランプが点灯しない(通信できない)	UTPケーブルが接続されているかご確認ください。	UTPケーブルを正しく接続してください。
	UTPケーブルの種類をご確認ください。	端末機器仕様に基づき、カテゴリ5以上のケーブルをご使用ください。1000BASE-T仕様をご利用の場合はカテゴリ5e以上のケーブルをご使用ください。
UNIランプが点灯しない(通信できない)	UTPケーブルに断線などの異常がないかご確認ください。	UTPケーブルを交換してください。
	PC等の端末機器側の設定は「オートネゴシエーション」モードになっているかご確認ください。	端末機器の取扱説明書を参照して、端末機器の設定を「オートネゴシエーション」モードにしてください。

## 故障時のお問い合わせ先

8